## 授業科目 アスレティックトレーナー論

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科		スポ				
柵木 聖也		開講時期	後期	必修選択	選択					
1111171 =	単位数	2	時間数	30						
【ディプロマポリシーとの関連性】										
知識・理解	思考・判断		関心・意欲	態度		技能・表現				
0 0			0		0	0				

## 【概要・一般目標:GIO】

アスレティックトレーナーを目指す学生にとって、最初に必ず理解すべき基本的事項(業務内容、他のチームスタッフとの連携協力、 組織運営と管理、倫理規定等)について理解する。

## 【学習目標】

- 1. 日体協公認スポーツ指導者制度における公認アスレティックトレーナー養成事業の歴史的背景やその設立趣旨、位置づけについ て学ぶ。
- 2. 諸外国のトレーナーの業務や資格制度、内容について学ぶ。
- 3. 我が国におけるアスレティックトレーナーの担うべき任務とその役割について学ぶ。
- 4. 他のチームスタッフとの連携・協力の意義と重要性について学ぶ。
- 5. スポーツ組織の運営方法とその組織内での健康管理に関する各種データの収集とその管理について学ぶ。

回数	授業計画・学習の主題				学習方法・学習課題 備考・担当教員				
1	アスレティック	ックトレーナーとは(1)日体協における養成事業の概要							
2	アスレティック	トレーナーとは(2) 我か	<b>肾</b> 景						
3	アスレティック	クトレーナーとは(3)トレーナーの起源と諸外国の実情との比較							
4	アスレティック	レティックトレーナーの業務(1)アスレティックトレーナーの任務、役割							
5	アスレティックトレーナーの業務(2)アスレティックトレーナーの具体的業務内容								
6	チームスタッフとの連携・協力(1)サポートチームにおけるメディカルスタッフ								
7	7 チームスタッフとの連携・協力(2)コーチ、ドクターの役割とその連携・協力								
8	8 チームスタッフとの連携・協力(3)その他のチームスタッフとの連携・協力								
9	9 組織運営と管理(1)スポーツ組織全体に対する理解								
10	0   組織運営と管理(2)アスレティックトレーナーの組織・体制づくりとその運営								
11	1 組織運営と管理(3)記録およびデータ採取の必要性とその方法								
12	2 アスレティックトレーナーと倫理(1)社会全体を支える秩序								
13	3 アスレティックトレーナーと倫理(2)アスレティックトレーナーの社会的立場と貢献								
14	4   アスレティックトレーナーと倫理(3)アスレティックトレーナーに求められる倫理観								
15	15 まとめ								
	【使用図書】	<書名>	<著者名> <多	6行所>	<発行年・価格 他>				
(必)	教科書 (必ず購入する書籍) 公認アスレティックトレーナー 専 (財)日本体育協会 (財)日本体育協会 門科目テキスト1								
_									
	参考書								
その他の資料									
【評価方法】			【履修上の留意点】						
レポート課題にて評価する。									